

葉山中プール改修工事
公債費繰上償還金等

5億9,400万円を増額

総額69億7,300万円

12月定例会は、7日から12日までの6日間開かれ、平成28年度補正予算をはじめ、議案10件を原案のとおり可決、人事案件1件を答申した。

一般質問には5人が立ち、国道改良、幕末維新博に向けての観光・産業振興、再生エネルギーの活用、教育特別活動への支援、高齢者・少子化対策等について執行部をたずねた。

28年度補正予算

▼一般会計補正予算(第3号)

国の補正による臨時福祉給付金3千276万3千円、道整備交付金事業3千644万8千円、社会資本整備総合交付金事業1億5千345万円及び葉山中学校プール改修事業1億7千570万8千円等を増額、公債費元金の繰り上げ償還4億7千696万7千円を計上するものと、事業不採択により再生可能エネルギー事業化計画策定事業1千万円等を減額。歳入歳

出5億9千400万円を増額し、歳入歳出の総額を69億7千300万円とする。

可決(全員一致)

▼国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)

事業勘定で職員の人件費、及び保険療養費の増額分、平成27年度の国費療養給付費の負担金の確定に伴う償還金等歳入歳出1千697万5千円を増額し、歳入歳出の総額を9億6千872万3千円とする。

可決(全員一致)

▼介護保険事業特別会計補正予算(第2号)

所得指標見直しに伴うシステム改修費、平成27年度実績に伴う償還金等歳入歳出129万8千円を増額し、歳入歳出の総額を7億7千506万4千円とする。

可決(全員一致)

▼簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)

大野・栗の木簡易水道事業の工事について、国の内示額が要望額に満たなかったことに伴い歳入歳出1億3千646万円を減額し歳入歳出の総額を2億6千650万4千円とする。

可決(全員一致)

条例の制定・改正

▼災害に際し応急措置の業務に従事した者に係る損害賠償に関する条例の制定

災害時に応急措置の業務に従事させた者が、この業務遂行のために死亡、負傷や障害の状態となったときの損害賠償について条例で定めるもの。

可決(全員一致)

▼津野町職員の給与に関する条例の一部改正

国の総合的見直しに対応するため、県準拠から国準拠に一部改正するもの。

可決(全員一致)

▼津野町集会所設置及び管理に関する条例及び津野町集落活動拠点施設設置及び管理運営に関する条例の一部改正

貝ノ川地区集落活動拠点施設の整備に伴い、集落活動拠点施設に追加し、貝ノ川集会所を集会所から除くもの。

可決(全員一致)



建築中の貝ノ川地区集落活動拠点施設